

A 基本の一語を直す

練習 全8問 目安15分

ゐ・ゑと語中・語尾の仮名を確かめます。

現代仮名遣いに直すときは、語句の意味を訳さず、表記を直しましょう。

語句・短文は、本教材の練習用に構成した教材用作例です。

問1 「ゐる」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問2 「こゑ」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問3 「をかし」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問4 「かは」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問5 「こひ」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問6 「いふ」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問7 「まへ」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問8 「とほし」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

B まとまりと例外を確かめる

練習 全8問 目安15分

長音・語頭・助詞を分けて判断します。

語句・短文は、本教材の練習用に構成した教材用作例です。

問1 「けふ」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問2 「てふ」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問3 「やうやう」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問4 「さう」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問5 「おほきなり」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問6 「はな」を現代仮名遣いに直すと、どう書きますか。ひらがなで書きなさい。

問7 「あさひ」を現代仮名遣いに直すと、どう書きますか。ひらがなで書きなさい。

問8 「花は、山へ、月を」の助詞を現代仮名遣いで正しく書いた組を選び、記号を○で囲みなさい。

ア わ・え・お

イ は・え・お

ウ は・へ・を

エ わ・へ・を

C 短文の中で使い分ける

練習 全8問 目安15分

短文や語の表記を直し、必要な箇所だけ理由を説明します。

語句・短文は、本教材の練習用に構成した教材用作例です。

問1 作例「こゑを聞く。」の仮名遣いだけを現代仮名遣いに直し、文全体を書きなさい。

問2 作例「かはへ行く。」の仮名遣いだけを現代仮名遣いに直し、文全体を書きなさい。

問3 作例「けふは、月を見る。」の仮名遣いだけを現代仮名遣いに直し、文全体を書きなさい。

問4 「いとをかし」を現代仮名遣いに直す答えとして適切なものを選び、記号を○で囲みなさい。

ア とても趣がある イ いとおかし
ウ いとをかし エ とてもをかし

問5 「あふ（会う）」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問6 「おほきなり」を「おうきなり」とした答えは、どこが誤りですか。正しい表記も示して説明しなさい。

問7 「花は」を「花わ」と書き直せない理由を、「助詞」という語を使って説明しなさい。

問8 作例「はなを見て、うれしく思ふ。」の仮名遣いだけを現代仮名遣いに直し、文全体を書きなさい。

D 確認テスト

確認テスト 全8問 目安20分 100点

新しい語でも表記のきまりを使い、助詞と読み方も確かめます。

語句・短文は、本教材の練習用に構成した教材用作例です。

問1〔10点〕「はぢ（恥）」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問2〔10点〕「みづ（水）」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問3〔10点〕「くわじ（火事）」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問4〔10点〕「行かむ」を今の音で読むと、どう読みますか。助動詞「む」の読み方に注意して、ひらがなで書きなさい。

問5〔15点〕「きうり（胡瓜）」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

問6〔15点〕作例「はなを見て、こゑを聞く。」の仮名遣いだけを直し、文全体を書きなさい。

問7〔15点〕「やうやう」を現代仮名遣いに直す問題に「だんだん」と答えました。なぜ適切でないのか、正しい答えも示して説明しなさい。

問8〔15点〕「しやうじ（障子）」を現代仮名遣いに直し、ひらがなで書きなさい。

得点 _____ / 100点

解き直した日 _____ 月 _____ 日